



2018年4月25日

各 位

会社名	ビート・ホールディングス・リミテッド (URL : <a href="https://www.beatholdings.com/">https://www.beatholdings.com/</a> )
代表者名	最高経営責任者 (CEO) レン・イー・ハン (東証第二部 コード番号 : 9399)
連絡先	経営企画室マネージャー 高山 雄太 (電話 : 03-4570-0741)

## 新株予約権の一部譲渡に関するお知らせ

当社は、当社の株主である Esther Mo Pei Pei 氏（以下「モー氏」といいます。）より、モー氏が保有する「2016年12月22日発行新華ホールディングス・リミテッド\* 新株予約権（第三者割当）」（以下「新株予約権」といいます。）の一部を2018年4月23日付で譲渡した旨の連絡を2018年4月24日に受けましたので、以下のとおりお知らせいたします。

\*「新華ホールディングス・リミテッド」は、当社の旧商号です。

### 1. 新株予約権の譲渡の概要

当社が2016年11月11日付及び2016年12月22日付でそれぞれ開示したプレス・リリース「第三者割当による新株式及び新株予約権の発行、普通株式及びA種優先株式の譲渡承認並びに償還に関するお知らせ」及び「定時株主総会の決議事項について」のとおり、当社は、2016年12月22日にモー氏に8,000,000個の新株予約権を発行しました。また、当社が2016年12月26日付で開示したプレス・リリース「主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」のとおり、モー氏は2016年12月23日に新株予約権を2,000,000個行使しております。

今般、モー氏は残りの6,000,000個の新株予約権の内、3,000,000個の新株予約権を第三者に譲渡しております。

### 2. 新株予約権譲渡の内容

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| (1) 譲渡人 :        | Esther Mo Pei Pei 氏 |
| (2) 譲渡先 :        | 確認中 (注1)            |
| (3) 譲渡日 :        | 2018年4月23日          |
| (4) 譲渡個数 :       | 3,000,000 個         |
| (5) 目的となる普通株式数 : | 3,000,000 株 (注2)    |

※ 本件譲渡による新株予約権の行使条件及び発行要項の変更事項はありません。

(注1) 譲渡先については、現在、確認中であり確認でき次第別途開示いたします。

(注2) 2018年4月25日現在の当社の発行済株式数15,984,481.79株（普通株式及びA種優先株式）です。仮に本日3,000,000個の新株予約権が全て行使された場合、譲渡先の保有割合は、15.8%となります。



### 3. 今後の見通し

現在、当社は上記のとおり譲渡先を含め詳細を確認中であり、当該譲渡による当社の経営及び業績等を与える影響を調査中です。今後公表すべき事象が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上



#### ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは複合的な事業を展開するグループ企業であり、主にシンガポール、中国及びその他のアジアの地域において事業を展開しております。当社は、A2P メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービスを提供しています。また、ウェルネス・サービス、ヘルスケア・ウェアラブル端末、センサー、メディカル情報、データ分析を提供し、知的財産権及びその他の権利のライセンス事業も行っております。当社は、東京証券取引所の市場第二部に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<https://www.beatholdings.com/> をご参照下さい。

本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書の情報に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を判断する投資家は、有価証券報告書を含む提出書類を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの要因が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される将来の結果及び業績などとは大きく異なることがあります。